

# プロジェクトアドベンチャー(PA)計画書

保呂羽山少年自然の家

実施期日	平成 年 月 日 ( )		
団体名			
対象学年等		人数	人
グループ数		1グループの人数	人
活動時間 ※②は2コマ実施する場合のみ	①	:	~ :
	②	:	~ :

※1グループ15～20人程度を目安とします。混雑時(同時入所の団体が多数の時期)は、これを超える人数でお願いする場合があります。

※同日の同時間帯で実施できるグループ数は、他団体も併せて3グループまでです。混雑時以外はこの限りではありませんのでお問い合わせください。

※事前に左記グループ数で編成をお願いします。実施のねらいに応じて、「男女混合」、「男女別」、「学級単位」、「クラス混合」など各団体の実態によって編成願います。

PAの内容について (どちらかあてはまる方にご記入ください。)																											
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>PAを単独のプログラムとして実施する場合</b> </div> <p style="text-align: right;">は以下をご記入ください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>★「ねらい」と「活動時間」から、左端の欄に「○」印をおねがいします。</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <th colspan="2">【1時間程度】</th> </tr> <tr> <td style="width:50px"></td> <td>①参加者同士が名前を覚え合ったり、簡単なゲームで交流をしたりする。 → 初めて顔を合わせる集団の交流する機会・手段として</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②簡単なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 → 主に小学校の低・中学年向け</td> </tr> <tr> <th colspan="2">【2時間程度】</th> </tr> <tr> <td></td> <td>○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメント(地面付近の低所設置の装置)を用いて、人との関わりについて考える。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">【3～4時間程度】</th> </tr> <tr> <td></td> <td>○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメントを積極的に活用して、集団としての力を高める。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">【3時間×2回】 ※午前・午後、1日目・2日目等で実施</th> </tr> <tr> <td style="width:50px">一回目</td> <td>○人との関わりを考えたり、集団で課題を解決したりする。 ○ローエレメントを活用して、課題解決のための集団としての関わりを考える。</td> </tr> <tr> <td>二回目</td> <td>○ローエレメントでの課題解決によって、集団のもつ力を高める。 ○ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦によって、個人と集団との関係を深める。</td> </tr> </table>	【1時間程度】			①参加者同士が名前を覚え合ったり、簡単なゲームで交流をしたりする。 → 初めて顔を合わせる集団の交流する機会・手段として		②簡単なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 → 主に小学校の低・中学年向け	【2時間程度】			○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメント(地面付近の低所設置の装置)を用いて、人との関わりについて考える。	【3～4時間程度】			○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメントを積極的に活用して、集団としての力を高める。	【3時間×2回】 ※午前・午後、1日目・2日目等で実施		一回目	○人との関わりを考えたり、集団で課題を解決したりする。 ○ローエレメントを活用して、課題解決のための集団としての関わりを考える。	二回目	○ローエレメントでの課題解決によって、集団のもつ力を高める。 ○ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦によって、個人と集団との関係を深める。	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <b>道徳との関連を図って実施する場合</b> </div> <p style="text-align: right;">は以下をご記入ください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>★道徳の授業で扱う内容項目は？</p> <p>関連の効果が期待できる内容項目として、 <b>B 人との関わり「友情、信頼」</b> を取り上げて実施しています。 ※他の内容項目を扱う場合は、スタッフにご相談ください。(以下の内容項目に対応可能です。)</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>B 人との関わり「相互理解、寛容」 C 集団や社会との関わり 「よりよい学校生活、集団生活」</p> </div> <p>★ねらいは？</p> <p>★道徳の授業の実施時期は？ (どちらかに『○』)</p> <p style="text-align: center;">【       】 PA <u>体験前</u> に実施</p> <p style="text-align: center;">【       】 PA <u>体験後</u> に実施</p> <p>★PAの活動時間は？ (左端の欄の1つに『○』)</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50px"></td> <td><b>【1～2時間程度】</b> ○ねらいにせまるための様々なゲームをする。 ○ローエレメント(低所設置の装置)を利用する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td><b>【2～3時間程度】</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td><b>【その他】 3時間以上、2回実施等</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用するとともに、ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦も。</td> </tr> </table>		<b>【1～2時間程度】</b> ○ねらいにせまるための様々なゲームをする。 ○ローエレメント(低所設置の装置)を利用する。		<b>【2～3時間程度】</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用する。		<b>【その他】 3時間以上、2回実施等</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用するとともに、ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦も。
【1時間程度】																											
	①参加者同士が名前を覚え合ったり、簡単なゲームで交流をしたりする。 → 初めて顔を合わせる集団の交流する機会・手段として																										
	②簡単なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 → 主に小学校の低・中学年向け																										
【2時間程度】																											
	○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメント(地面付近の低所設置の装置)を用いて、人との関わりについて考える。																										
【3～4時間程度】																											
	○色々なゲームをしながら、集団のルールや人との接し方について考える。 ○ローエレメントを積極的に活用して、集団としての力を高める。																										
【3時間×2回】 ※午前・午後、1日目・2日目等で実施																											
一回目	○人との関わりを考えたり、集団で課題を解決したりする。 ○ローエレメントを活用して、課題解決のための集団としての関わりを考える。																										
二回目	○ローエレメントでの課題解決によって、集団のもつ力を高める。 ○ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦によって、個人と集団との関係を深める。																										
	<b>【1～2時間程度】</b> ○ねらいにせまるための様々なゲームをする。 ○ローエレメント(低所設置の装置)を利用する。																										
	<b>【2～3時間程度】</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用する。																										
	<b>【その他】 3時間以上、2回実施等</b> ○ねらいにせまるための課題解決的ゲームをする。 ○ローエレメントを積極的に利用するとともに、ハイエレメント(高所設置の装置)への挑戦も。																										

※ 秋田県教育委員会では、H29年度より「体験活動を通じた道徳教育推進事業」を行っています。

PA活動を進めるにあたり、特に配慮が必要なことがありましたらご記入ください。

### 実施当日の団体指導者(引率者)のかかわり方

- ★以下の点にご配慮をお願いします。
- ・ 1グループに必ず1名は付いていただき、個人やグループの変容を見守っていただき、必要に応じてファシリテーター(担当スタッフ)にご支援をお願いします。
  - ・ 特別な対応が必要な方には、適宜ご支援ください。